

広報

# とび

2010

2

February



当別町 140年特別企画 第2話

●特集

## 消防の今昔物語

当別スキー連盟主催のジュニアスキースクール (1月9～10日) 関連 P20





# 当別 TOBETSU 140 年の歴史

## 蘇る その2

開拓 30 年から 60 年  
(明治後期～昭和初期)

札幌支庁管内第一の農村へ。  
そして災害とのたたかいはつづいた。



明治 40 年建築の当別村役場

### ■役場庁舎を新築

当別村は明治 35 年 (1902) 4 月 1 日より戸長役場制度から 2 級町村制の村に昇格、当時の規模は世帯数 1,675 戸、人口は 8,013 人と記録されています。

開墾事業は順調に進み、田は約 360ha、畑は約 5,230ha に達し、札幌支庁管内 (当時) 第一の豊かな農村を呈していました。初の村会議員選挙では 12 人が選出され、村内各地の人口増加で全村を 11 部落 (翌年に 15 部落) に分けるなどまちづくりも充実してきました。そして明治 40 年 (1907)、役場庁舎が西小川通に新築されました。

このころ石狩川、当別川の氾濫が村人たちを悩ませていました。中でも明治 31 年 9 月 6 日から 3 日間降り続いた大暴風雨で石狩川はあふれ、当別太、ピトエー帯は氾濫し水位は 2.4m から 2.7m にも達し水没する家が続出、この地域だけでも 240 戸以上が屋根に登って助けを待ちました。その後も明治 37 年、42 年と水害は続き、43 年にはやっと石狩川の治水工事が開始されました。

### ■米づくりへの挑戦

明治 5 年の入植当時より米づくりが試みられています。しかし鹿などの動物に食い荒らされ、本格的に米の作付けが行われたのは明治 14 年、約 1ha の田んぼで収穫が行われました。しかし明治末期になると地力が衰え始め、道庁の政策により道外からの大地主が土地の払い下げを受けて小作農場を始めるなど、農業は大きな転換期を迎えていました。

大正 2 年 (1913) の当別土功組合の創設や昭和 2 年 (1927) の太美土功組合設立までの 15 年間は最も盛んに造田が行われ毎年 300ha の水田を拓きました。水稻栽培の普及は農家の収入を安定させ、大正 7 年の収穫は米が 82 万円 (現在の約 4 億 8 千万円)、エンバク 49 万円、亜麻 20 万円と記録されています。大正 9 年 (1920)、新築された当別尋常高等小学校で「開村五十年」を祝う記念式典が開催され、村内外から 1,000 人が参列しています。この年の第 1 回国勢調査では 2,305 世帯、1 万 3,191 人で、開拓の手が及んでいなかった不毛の原野まで水田化が進んで行きました。

## 石狩川治水工事の様子



### ■農業の危機

昭和4年(1929)、村では村内農家の負債調査を行ったところ1戸当たりの負債総額は832円で全国平均を1割以上上回っていました。この年の世界恐慌は、日本経済を根底から揺るがし、企業の倒産、賃金カットが相次いでいました。昭和5年は米価が大暴落し半値まで落ち込み、6年・7年・9年・10年と大凶作が続き、8年は平年作でしたが全国的には大豊作が災いし、米価は大暴落となり農家経営を直撃しました。

政府は農村救済のため産業組合育成策を打ち出し、昭和8年、合併した村内の4産業組合により、米価対策のため、道内最大級のレンガ造りの倉庫(現在のふれあい倉庫周辺)が建設されました。

### 参考文献

当別町史(1972年)

新とうべつ物語「写真でつづる120年(1991年)」

※昔の金額を現在の貨幣価値に換算するため、日本銀行の企業物価および消費者物価の上昇率から算出していますが、あくまで参考の数値です。

**本町の開拓の節目を迎える今年、広報では特集を組んで、過去の歴史や市街地や地域の今昔、人々の生活などをお伝えします。**

次号では昭和初期～現在まで、を予定しています。また、太美地区や青山など地域別に情報を集めています。当別町の歴史に関する古い写真やエピソードをお持ちの方は是非ご連絡下さい。

■情報課広報広聴係 ☎23-3069

# 「米の産地・当別」。 農業の安定と経済交流の活発化。

### ■鉄道のはじまり

長年の念願であった軌道事業は、石狩川による工事の難しさから実現が伸びていましたが、町内の経済人が出資して株式会社を設立し、昭和2年、当別と江別を結ぶ江当軌道が開通しました。旅客輸送のほか砂利や、当別川を使って流送されてくる木材の運搬を行い、始発駅は現在の幸町「つじの蔵」裏手あたりで、終点の石狩大橋付近までの旅客運賃は45銭(現在の価値で約300円)でした。

国鉄(当時)の札沼線の敷設には石狩・当別・月形・新十津川・雨竜・北竜など石狩川右岸の8ヶ町村が大正元年より幾度も政府へ請願書を提出し、当別～札幌間が昭和9年に開通しました。これにより江当軌道が7年余りの短い役割を終えました。札沼線の石狩鉄橋は全長1,074mで、当時は全国で3番目の長さが話題を呼びました。札幌市への交通の便は飛躍的に良くなり、人口も増加し市街地も広がりました。

### 札沼線の開通祝賀パレード

昭和9年11月20日と思われる写真には駅舎が付近より1m以上高く盛土していることが分る。駅構内には機関車の給水施設もあり、昭和25年開通の青山方面への簡易殖民軌道や中央バス4路線との連絡、政府管理米の輸送など、乗客や、貨物取扱で賑わいを見せた。





# 当別町 140 年特別企画

## 第2話 消防の今昔物語

### ① 当別の消防はいつからか？

下の写真は、大正15年に寄贈された米国製ノーザン式ガソリンポンプ35馬力自動車の納入時の写真です。このポンプ車は村の有志により寄贈され、付属品を含めた総額は15,000円、現在の価値で約1千万円で、昭和23年まで活躍しました。

住民の生命と財産を守る消防組織かのけいぞうの創立は明治43年、鹿野恵造氏ほか、村の有志が火災予防組合ひのみやぐらの設立に向けて奔走したことに始まります。しかし予算的にも機器の不十分を整備するためには公設消防組こうせつしょうぼうぐみの設置が必要と考え、大正元年11月に設置の申請を行い、翌2年4月24日北海道庁に公示され、公設消防が誕生しまし

た。この時の組員は、組頭くみがしら1名、小頭こがしら2名、消防手30名で編成され、また、当時の建物施設（写真後方の建物）は現在の当別郵便局近くのパークハイツ大町の位置にあり、火見櫓ひのみやぐら、木材の移動や消防作業に使われる鳶口とびくちや防火用の桶、ドイツ製腕用ポンプ1台が装備品でした。



大正15年、初の消防自動車に10名が自動車隊として増員された。

**私設消防組から公設消防へ、**  
戦時下では防空業務など  
役割は大きく変化した。

消防団のシンボル「纏」、  
組の目印であり、士気の高揚を図るもので、江戸時代の町火消しの名残です。

### 当別村（私設）消防組の設置

| 名称     | 設置年   | 区域      | 組員数 |
|--------|-------|---------|-----|
| 太美消防組  | 大正10年 | 当別太、美登江 | 45名 |
| 弁華別消防組 | 大正15年 | 弁華別     | 65名 |
| 対雁消防組  | 大正15年 | 対雁通     | 35名 |
| 金沢消防組  | 昭和4年  | 金沢      | 35名 |
| 東裏消防組  | 昭和4年  | 東裏      | 45名 |



消防組（公設消防）設立記念（大正2年4月24日）背後は伊達邸

### ② 消防組織の変遷

公設消防はその区域を市街地中心4kmとされていたため、周辺集落では大正10年以降、5つの私設消防組が設立されます。これらの組織の中核は地域の青年団組織であり、消火器具の購入、運営費用は地域住民が賄っていました。その後、時代は戦争の暗雲が

濃くなって行きます。国では空襲による火災、避難、救護、監視などを行う民間防衛の重要性から「警防団令」が昭和14年1月に公布されました。同年4月1日には町内にあった公設、私設の消防組は当別警防団として1本の組織として吸収統合され、女子団員も加わり防空訓練や村民の指導に当たるようになります。

平和が戻った昭和22年8月、警防団は消防団に改組され、従来の公設制度から290人の定員を擁する自治体組織として生まれ変わりました。また、戦時下での警察的役割を分離し、消防の責任行為として火災予防、警戒、消火設備、消火活動、火災調査など広範で強力な役割を担っていきます。



## ③ 当別町消防本部、事務組合の設置へ

この頃までの消防は災害が発生してから出動していましたが、昭和 26 年の当別大火を機に常備消防を望む声が高まり、昭和 38 年 4 月 20 日、当別町消防団のほかに当別町消防本部（本部長は当別町長）が発足、消防吏員 8 名が増員されて常備消防の体制が整いました。

しかし、石狩北部 4 町村（当別町、新篠津村、厚田村、浜益村）でみると当別だけが常備消防を備え、自治省消防庁では消防体制の強化策として広域化を指導していたことから、昭和 45 年 10 月 1 日には 4 町村（当時）による石狩北部地区消防事務組合が誕生しました。その後、昭和 47 年 4 月 1 日に石狩消防署が加入しています。

参考文献

当別消防 80 年のあゆみ (1994 年)  
当別町史 (1972 年)

■ 情報課広報広聴係

☎ 23 - 3069

## 当別町最大の火事が発生

昭和 26 年 9 月 9 日 12 時 10 分  
西小川通 58 番地（現在の北洋銀行駐車場）付近から

江別、新篠津、月形、札幌の各消防の協力のもと延焼防止に集中して 3 時間 30 分後に鎮火、的確な判断がなければ、現在の北成建設の位置にあった当時の農協へも

出火後、付近の住民は避難行動を始める。駅の機関車用給水場からも消火ホースがひかれた。（現在のスナック瀬里奈付近から当別駅方面を撮影）



延焼し、さらに消失区域は広がったと報じられています。

27 世帯が焼け出され損害額は 3 千 3 百万円、幸いにして死傷者はありませんでした。



（出火当時の略図）

## インタビュー



平出理三郎さん（昭和 26 年火災当時は市街地に在住）  
当時高校生

出火当時は友達と当別小学校グラウンドで野球をしていました。サイレンを聞き、家のすぐ前から火が見えたので急いでバケツを持って行きましたが、熱くて近寄れませんでした。走る消防車に団員が次々と飛び乗って集まり、消火活動が始まりましたが風が強くなりまらずにと思いました。周りの家では家財道具を持ち出し逃げる準備をするかわら、屋根に登って降ってくる火の粉を払うんです。当時はトタン屋根は珍しく<sup>まきぶき</sup> 桎葺屋根ですから火の粉が落ちるとすぐ燃え出すんですよ。今では石油ストーブで火の管理も安全になり、トタン屋根や防火建築により火災も減ったんでしょうね。



延焼する出火場所付近



# 政策評価結果

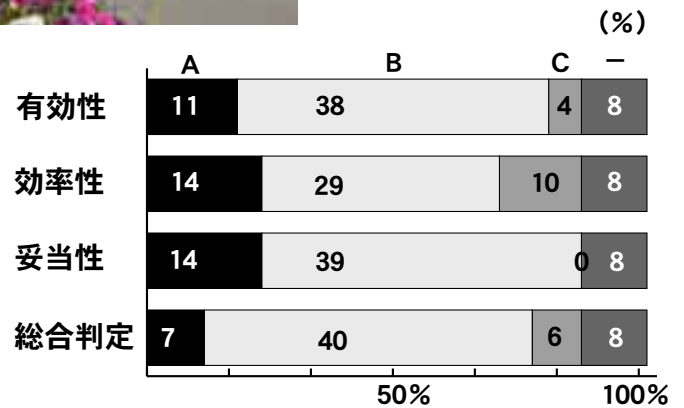
町が実施する施策と事務事業の点検・評価を実施しました。

今年度は、第5次総合計画のスタートの年であることから、新総合計画を着実に推進し、質の高い行政の実現と住民の視点に立った成果重視の行政への転換を目指すため、毎年実施している事務事業評価のほかに施策評価を試行的に実施しました。



## ■ 施策評価

総合計画に掲載されている全37項目の施策（基本的な視点の17項目、施策推進の視点の9項目、重点プランの11項目）について、点検および評価を実施し、総合計画で示した指標などを踏まえて各施策の効果を検証しました。



|      | A       | B     | C      | -    |
|------|---------|-------|--------|------|
| 有効性  | 有効であった  | 概ね有効  | 有効ではない | 判定なし |
| 効率性  | 効率的であった | 概ね効率的 | 非効率的   | 判定なし |
| 妥当性  | 妥当であった  | 概ね該当  | 妥当ではない | 判定なし |
| 総合判定 | 極めて良好   | 良好    | 要改善    | 判定なし |

## 政策評価委員会による評価

町民7名で構成される政策評価委員会では、委員が住民生活に深く関わりのある事業を中心に施策評価該当37施策のうち3施策を評価対象として選定し、住民の立場からの評価を実施しました。

### 意見 商工業・観光の振興、雇用対策

**地域** ブランドの創出にあたって、その方向性が町民には、わかりにくい部分が多い。現行のものでブランド化を目指すのか、新たな商品を開発するのか、ものではなく観光や資源などのブランド化を目指すのかなど、関係機関との連携などをを早急に進められたい。また、雇用を含め、まちを活性化させる大きな施策として企業誘致・企業支援があげられるが、基幹産業である農業にばかりにこだわることなく、柔軟かつ積極的に企業誘致策などを展開されたい。

### 意見 幼稚園・保育所の一元化の推進

**運営** 主体を行政から民間へ、また、幼稚園と保育所の二つの異なる施設を一元化するという、これまでに無い取り組みで住民の不安は大きいと考える。

特に住民・事業者・町の三者の間で教育理念に関する見解の相違やまちの特色の受け止め方の違いなどが生ずることが懸念される。民営化によるメリット、一元化によって幼稚園と保育所それぞれが持っていたメリットの相乗効果が発揮される施設になるよう取り進め願いたい。

## ■ 事務事業評価（事前評価）

事前評価は、平成 22 年度に新規事業として予定している 26 事業について「事務事業の必要性および緊急性」の観点から評価しました。

行政サービスの向上に直結する「町税や国民健康保険税のコンビニ収納サービス」と「土地情報管理システム」は実施見込み事業としました。また、消防車両（小型動力ポンプ付積載車）の更新事業については、消防分団の再編検討とともに車両の再配備を検討することとし、実施を見送る結果となりました。

## ■ 事務事業評価（中間評価）

中間評価では、各担当部課および 2 次評価のメンバー等で評価の必要があると判断する 21 の事務事業を対象としました。評価は、右の円グラフのとおり予算の増減を事業費評価で、事務事業の規模の判定を総合判定によりそれぞれ実施しました。

### 評価例 .....

#### ① 国営農業用水再編対策事業（太美地区）償還金

平成 17 年度から国営事業で建て替えを行った太美排水機場の町負担分の一括償還については、長期的には金利の関係から経費削減につながるが、一時的に支出増となることから、そのタイミングについては財政当局と十分に協議し取り進めることとし、事業費評価で B（増加事業）、総合判定で A（継続実施事業）という結果になりました。

#### ② 地域福祉計画運用事業

5 か年計画を策定する費用として 2 年で 556 万円は高額であるとの判断から、事業費評価で B（増加事業）、総合判定で C（縮小事業）という結果になりました。

## ■ 政策評価のまとめ

国が行った事業仕分けはみなさんの記憶に新しいと思いますが、当別町においても事務事業、施策の点検・評価・見直しを行っています。今年度の評価は、厳しい経済、財政事情を考慮し、事務事業の効率化や見直しを図りながら施策推進に努めることを基本とし、各施策や事務事業の実施規模がまちの現状を踏まえたものとなっているかを判定基準としました。

今後においても、町民のみなさんからご意見をいただきながら第 5 次総合計画のテーマである「自然を身近に感じ活気に満ちた美しいまちづくり」を進めるため、効率的で透明性のある行政を目指します。

### 評価例 コンビニ収納サービス業務

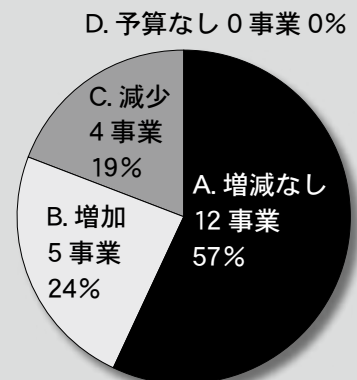
◆ 予算額 406 万円

◆ 判定 A. 実施見込み事業

◆ 意見等 収納率および行政サービスの向上を図る上から関係課と連携し進められたい。なお、サービス実施後も、その費用対効果について適宜検証すること。

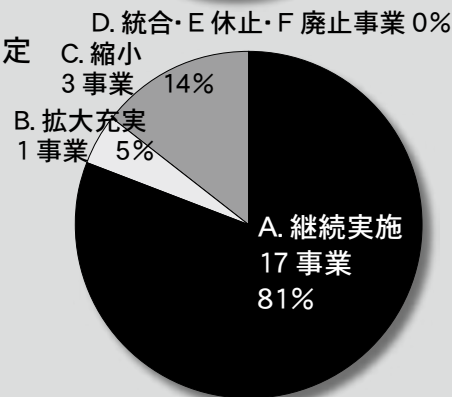
#### 〈事業費評価〉

予算の増減



#### 〈総合判定〉

事業規模の判定



### ご意見をお寄せください

政策評価の詳細や結果は、町ホームページに掲載しています。事業内容等の調査は、2 月下旬に掲載予定をしています。皆様のご意見をお待ちしています。

▼ 問合せ 企画課企画振興係 (☎ 23 - 3042)

メール shinko@town.tobetsu.hokkaido.jp

## 当別町 140 年記念 第 28 回

# あそ雪の広場

子どもに大人気の滑り台をはじめ、大人も楽しめる航空自衛隊の雪上車体験試乗など、家族みんなで当別の冬を楽しみましょう。

### おいしいとべつ登場！

飲食コーナーに当別産のお肉や野菜を使ったおすすめ料理が登場します。イチオシメニューは、あそ雪会場でしか味わえない「豚丼」です。(1 日限定 200 食) その他にも各団体が工夫を凝らした自慢の一品をご賞味ください。

◆日時 2 月 13 日 (土) 13 時～ 20 時  
14 日 (日) 9 時～ 14 時

◆会場 阿蘇公園グラウンド

### ◆主催・問合せ

あそ雪の広場実行委員会  
(観光協会内・23 - 3129)

## 主なタイムスケジュール

### 13 日 (土)

13:00 開場 滑り台開放、雪上車体験試乗開始  
15:30 ジュニアリーダー ゲーム大会  
16:30 当別町観光協会主催〇×ゲーム大会  
17:00 当別太鼓  
17:20 ヨサコイ  
18:00 開会式  
18:20 雪像コンクール表彰式  
18:40 花火大会  
19:00 ビンゴ大会

### 14 日 (日)

9:00 開場 滑り台開放、雪上車体験試乗  
消防工作車展示 (10 時まで)  
9:30 ハッピー杯 雪中玉入れ大会  
11:00 こども綱引き  
11:40 もちつき  
12:00 ジャズダンス  
12:40 お楽しみ抽選会  
13:30 閉会式 (もちまき)

※時間・内容が変更になる場合があります。



## みんなで祝おう 当別町 140 年記念イベントを募集

今年、当別町 140 年という記念すべき年を迎えるに当たり、先人の偉業を讃えるとともに、当町の未来に向けたまちづくりへの決意を新たにすため、記念式典や物故先人先覚者慰霊祭などの開催等を企画しています。

町民の皆様と共に「当別町 140 年」を記念すべき年にしようと、各民間団体や町民の皆様で企画、開催する「当別町 140 年記念イベント」を募集します。

パワーを感じ、元気になるようなイベントをお待ちしております。

### ▼対象要件

- ①平成 22 年中に開催予定のイベントであること。
- ②文化、スポーツ大会など、町民参加型のイベントであること。
- ③営利を目的せず、かつ、公序良俗に反しないイベント内容であること。
- ④イベントの開催に際しては、名称に「当別町 140 年記念」と冠すること。

▼応募方法 応募様式 (総務係窓口及び町HPより取得できます。) に住所、氏名 (団体にあっては、団体名及び代表者氏名)、連絡先、イベントの内容、開催日時等を明記し、総務係宛てにご提出ください。

ご提出されたイベント内容等の確認の後、「当別町 140 年記念イベント認定証」を発行します。

▼募集期間 3 月 15 日 (月) まで

▼その他 イベント内容により、人材育成基金等の助成を受ける場合があります。(助成を受ける場合には、別途申請が必要となりますのでご相談ください。)

▼問合せ 総務部総務課総務係

〒061 - 0292

当別町白樺町 58 番地 9

☎ 23 - 2330/FAX23 - 3206





# シリーズ 当別この逸品 その6

町内のこだわりの味をレポートします



## いもだんご汁 当別町商工会女性部

たかがいもだんご、されどいもだんご…

当別発 おふくろ便

いもだんごを製品化し、当別の味を目指している  
商工会女性部 石本留美子部長（右から3人目）と部員の方々

- 女性部の取組みがどうしてもいもだんご？ -  
商工会女性部 石本部長に聞いてみました。

**きっかけ** は冬のイベント「あそ雪の広場」で体も心も温まる汁物メニューが出せないか？とみんなで考えた時です。どうせなら当別でそろう食材で、簡単スピード料理、さらにおふくろの味を出したいと行き着いたのは「いもだんご汁」でした。

**いも** だんご。それ自体は、昔よく食べられていたものですが、それを汁物にするには味付けにかなり試行錯誤がありました。そんな時、秋田の知人からお土産にもらった「きりたんぼセット」を見てこれだと思いました。具材とタレがセットで調理も簡単、これをヒントに製品化しようと思いついたのです。さっそく町内の菓子屋さんに行き「もちもちしているもの香りがある」食感にこだわり、試作をお願いしました。「失敗してももいい、たかがいもでしょ。」と思ったものの、取り組んでみるとなかなか難しく奥の深いものでした。

**目指** したことは「当別の味の確立」です。いもだんごというと、農村地域ではごくあたりまえの味ですが、これが都会の方にとっては田舎風のなつかしい味（おふくろの味）と感じられているのです。現在、町内の学校給食にも月1度はメニューになっており、喜んで食べていただいていると耳にします。この子たちが社会人になった時、“懐かしい味＝当別の味”として受け継がれるように、あせらず、息の長い味として作っていきたいのです。

**製品** 化への取組みは、「当別産のジャガイモやにんじんなど農産物の地産地消と、女性部の取組み自体が他の皆さんの刺激になれば、まちの活性化に少しは役に立つのでは…」との考えもあってのことです。今後はいもだんごを使った食べ方レシピなどを制作し、さらに愛されるなつかしい味として定着するよう取り組んでいきます。

▼当別町商工会女性部（錦町 1248・☎ 23 - 2447）  
販売は「ふれあい倉庫」ほか商工会女性部会員のお店で  
いもだんご汁セットは3人前 630円  
海鮮居酒屋「いろは」（☎ 22 - 2162）にメニューあり

「壮」輝け当別！  
俺たちの元気がまちの笑顔へ



## 内海 Tarou Utiumi 太郎さん

青年会議所 (JC) は 40 歳までの青年がひとづくり、まちづくり活動を実践する世界的組織。今年、創立から 30 周年を迎える当別 JC の新理事長に抱負を語っていただきました。

JCI (社) 当別青年会議所  
第 31 代 理事長

### 第 31 代 理事長の今年の目標は

今年のスローガンを「**壮**」  
今年 輝け当別ー俺たちの  
元気が町の笑顔へーとしました。  
2 年ほど前に東京から戻って、当別のビアパーティーを手伝っているとき、ご婦人から「毎年このようなイベントがあるのですか。当別っていい町ですね。」と声をかけられ、はっとしました。この町にはまだ知られていない良さがいっぱいあるはずだと…。経済的な裕福より緑の匂いや土のやわらかさ、星空の美しさに価値観を求める人が増えている。そんな時代の変化に適応しながら、自分たちがいつも元気で笑顔を絶やすことなく、その笑顔の伝播を町中に起こしたい。そう願っています。

父も JC のメンバーであったことから、子どもの頃から JC の歌が歌えました。自分も何時かはメンバーになるとおぼろげながら感じていました

が、仕事と JC の両立ができるかということで入会はためらっていました。実際に入会してみると、全道各地に面白い仲間がたくさんでき、お互いに刺激しあう良い関係を築けました。本当に楽しいですよ！入会 2 年目にして理事長というのは道内に 50 ある JC の中でも 2 人しかいないそうです。そんな経験不足な理事長ですが、理事長の任期が終わる 1 年後には充実感を味わえるよう自己研鑽を積んで行きたいと思います。

### 創立 30 周年の事業には……

過去の 30 年を振り返りながら、同時に 30 年後の未来に向けて、子どもたちの気持ちを具体化できる事業と町民参加型のイベントを企画しています。これまで先輩たちが行ってきた事業は「あそ雪の広場」をはじめとして、この町の活性化に大きな影響を与えていると考えています。25 周年記念事業で実施

した町民劇「石狩川」の公演時は 7 名という少ないメンバーでしたが、町民の皆様のご協力もいただき、まちづくり活動は少数であってもできる、ということ年全国の JC から評価されました。今年には女性 1 名を含む 9 名での出発ですが、2 月には 2 名の新会員も迎える予定で、新年交礼会に参加の皆様からもたくさんの励ましの言葉とエネルギーをいただき、期待されているという喜びと重い責任を感じています。

存在感のある団体として他の青年団体とも交流を深めながら、笑顔を持って活動を続けたいと思います。

### まちの未来を考え活動する仲間を募集してます。

町内に在住か勤務をする 20 歳から 40 歳までの情熱ある青年、仲間を求めています。

問合せ 当別商工会館内  
☎ 23 - 2447 まで



## ■ ふれあい倉庫情報

### 【カルチャーホール】

#### 「第2回 21世紀鮎田塾」

「当別が発信する北海道」をテーマに「じゃらん」の編集担当者が講演します。

▼日時 2月17日(水) 18時30分～20時30分

▼申込み・問合せ 当別移住促進協議会

(美しいまちづくり課内・☎23-3073)

#### 「地域情報化セミナー2010」

▼日時 2月24日(水) 18時～(詳細はP17)

#### 「第2回景観セミナー」

1回目に引き続き当別町の景観のイメージについて学び、当別町らしい景観について考えます。

▼日時 2月26日(金) 18時30分

▼内容 基調講演「当別らしい景観を考える」

講師 橋場 光 氏 コーディネーター 角田 洋 氏

▼問合せ・申込み 美しいまちづくり課(☎23-3073)

#### 「第7回歴史講座」

▼日時 2月27日(土) 13時30分～

▼内容 青山、弁華別、六軒町、金沢、中小屋の開拓

▼提言者 大澤 勉 氏

▼主催・問合せ 町教委社会教育課(☎22-3834)

### 【多目的ホール】

#### 第3回やさしい風展

当別中学校ときわ学級の生徒の作品展です。生徒一人ひとりの個性を引き出し、作品展全体を心に残る素敵な空間にします。

▼日時 2月16日(火)～21日(日) 9時～16時30分

▼問合せ 当別中学校(☎23-2158)

## スウェーデンパン焼き講習会を開催

町、スピエレットの共催でふれあい倉庫に設置されているパン焼き窯を使ってスウェーデンパン作りをします。昼食は、スウェーデンパンでランチをしましょう。

▼開催日時 2月19日・20日(金・土) 9時～16時

▼講師 スピエレット(スウェーデンパン作り実践グループ)

▼募集人数 中学生以上、各日10名(2日受講も可)

▼参加料 1日につき2,000円

▼申込期間 2月5日(金)～12日(金)

▼申込先 商工課(☎23-3129)

▼問合せ ふれあい倉庫(☎27-6600)

商工課(☎23-3129)

## 続 町長の日記

平成22年1月17日(日)

今日は阪神淡路の大震災から満15年目の日になる。

2、3日前にカリブ海のハイチで大地震があり何万人もの死者が出たニュースが伝わり、凄まじい破壊の様子と、がれきの下敷きで家族が無残に死亡してしまい、たった一人、生き残った幼い少女の泣き顔の映像を見て「あれがもし私の孫娘だったら」と思ったりもして、ひときわ身にしみる。

私は東京へ出張した時、ここで大震災に遭ったら“一体自分は何日で当別へ帰れるだろう”とふっと思ったことがある。

日本の高層ビルと高速道路や地下鉄は相当強度が高いと信じているが、やはり齢のせいかな不安がよぎる事がある。しかし、普段当別で生活している限り、ハイチや神戸のような恐ろしい事は連想しないので、当別で暮らしている事を幸せだと思ふ。

当別町で取り組んでいる移住促進事業も好評で、この5年で180名ぐらいの人が延べ3,800日ぐらい当別町で「おためし暮らし」をされている。その内、実際に移住された方は50人以上になる。

今年は当別町開拓140年なので、10月中旬に記念式典を催す予定だが、一日だけの行事ではなく、町民の皆さんが開拓から140年経った事を一年中、実感出来るようなものにしたいと思う。

「温故知新」古きを訪ね新しきを知る。私はこの言葉を今年は特に意識する。

明治の末期、人口1万人にも満たない当別村の人々が札沼線の敷設運動を始めた。

それも、当時北海道で一番繁栄していた小樽ではなく札幌へ繋ぐ事だった。

その時、札幌はまだ人口6万人ほどだったと言う。

当別の先達の卓越したすごい判断のおかげで今の私達は医療に関しても、高校や大学の教育についても、交通アクセスに恵まれた地域で暮らしていると思う。

もうほとんどの人の記憶から消えようとしているだろうが、昭和20年頃、夫の出征中戦災から逃れるため、東京、大阪から当別に疎開されてきた人たちは、今の移住の50人位ではなかったはずだ。

当別はいつも人々に安全と希望を保障してきたように思う。

当別町長泉亭俊考

## ◆確定申告がはじまります◆

平成 21 年分の所得税の確定申告は、地区ごとに行います。申告される方は右記の受付日と会場をご確認のうえ、お越してください。

◆**注意事項** 譲渡所得（土地、家屋、株式等）のある方は、右記の会場では受け付けできませんので、直接税務署で申告をしてください。また、当日税務職員は確定申告書の計算を行うのみですので、営業・不動産等の収支内訳書や医療費控除等の書類を提出する場合は、事前に作成してからお越してください。

### ◆税務署からのお知らせ

札幌北税務署にて 2 月 21 日（日）と 28 日（日）は、申告書用紙の配布、申告相談及び申告書の收受を行います。詳細は、税務署へご連絡してください。

また、税務署では例年、確定申告期間中の駐車場および税務署周辺の道路が大変混雑し、お待ちいただく時間が長くなるだけでなく、近隣住民の方に迷惑をかけていることから、公共交通機関のご利用をお願いします。


▼**問合せ** 札幌北税務署（☎ 011 - 707 - 5111）  
役場税務課税務係（☎ 23 - 2332）

| 2 月 | 申告受付の行政区  |            | 会場      |         |
|-----|-----------|------------|---------|---------|
|     | 9時～11時30分 | 13時～16時30分 |         |         |
| 16  | 火         | 緑町・東町      | 役場大会議室  |         |
| 17  | 水         | 六軒町        |         |         |
| 18  | 木         | 北栄町        |         |         |
| 19  | 金         | 春日町・下川町    |         |         |
| 22  | 月         | 西町         |         |         |
| 23  | 火         | 末広・元町      |         |         |
| 24  | 水         | 錦町・美里      |         |         |
| 25  | 木         | 幸町・白樺町     |         |         |
| 26  | 金         | 弥生・旭町・万代町  |         |         |
| 3 月 | 申告受付の行政区  |            | 会場      |         |
|     | 9時～11時30分 | 13時～16時30分 |         |         |
| 1   | 月         | 栄町         | 役場大会議室  |         |
| 2   | 火         | 当別太・高岡     | 西当別コミセン |         |
| 3   | 水         | 太美南・獅子内    |         | 太美中央    |
| 4   | 木         | スウェーデンヒルズ  |         | 太美東・太美西 |
| 5   | 金         | 太美北        |         | 太美寿     |
| 8   | 月         | みどり野・樺戸町   |         |         |
| 9   | 火         | 東裏・金沢      | 役場大会議室  |         |
| 10  | 水         | 蕨岱・弁華別     |         |         |
| 11  | 木         | 川下右岸・川下左岸  |         |         |
| 12  | 金         | 茂平沢・中小屋    |         |         |
| 15  | 月         | 若葉・対雁      |         |         |

## 軽自動車の廃車手続きは お済みですか

軽自動車税は、4 月 1 日現在の所有者に課税されます。廃車の手続きは、車両番号を確認のうえ 3 月 31 日までに行ってください。

なお、軽自動車税は「月割課税」ではありませんので、手続きを忘れると 1 年分の税金を納めなければなりませんので、ご注意願います。

| 軽自動車の種類   | 廃車手続きをするところ   |
|---|---|
| 原付自転車 (125cc 以下)<br>小型特殊自動車<br>(コンバイン、田植機、<br>トラクター等) | 当別町役場<br>税務課税務係  |
| 軽 4 輪自動車<br>バイク<br>(125cc 超～250cc 以下)                 | 札幌地区軽自動車協会<br>札幌市北区新川 5 条 20 丁目<br>1 - 20 (011 - 768 - 3955)  |
| バイク (250cc 超)<br>トラクター (札 99)                         | 北海道運輸局札幌運輸支局<br>札幌市東区北 28 条東 1 丁目<br>ナンバー返却のみ (011 - 731 - 7165)                                    |

## 町税の納付は簡単便利な 口座振替がおすすめ

口座振替は、一度手続きをすると各納期の最終日に自動的に口座から引き落とされるため、納め忘れや納付のために金融機関などへ出かける必要もなく、大変便利です。

### ▼手続き方法

口座振替依頼書（役場納税課・町内各金融機関の窓口にあります）・通帳・預貯金印・納税通知書をお持ちの上、次の金融機関に直接お申し込みください。

### ▼取扱い金融機関

北海道銀行、北洋銀行、札幌信用金庫の本店、支店、北石狩農業協同組合本所、各支所、ゆうちょ銀行(全国)

### ◆夜間納税相談

毎月第 2・第 4 木曜日 19 時 30 分まで

▼**問合せ** 納税課納税係（☎ 23 - 2341）



## 募 集

### 募集します 平成 22 年度 町臨時職員登録

町では、臨時職員の登録受付を行います。

#### ▼対象職員 一般事務

保育士（補）、雑役婦（夫）

#### ▼年齢要件 満 60 歳未満

▼採用期間 5 か月以内。ただし、更に 5 か月以内で更新する場合があります。（最長 10 か月）

※登録いただいても必ずしも任用があるとは限りませんのでご了承ください。

▼賃金及び諸手当 各職種、町の規定により支給します。

▼勤務時間 8 時 45 分から 17 時 15 分まで（一般事務）

※保育士は、開設時間により勤務時間が異なります。

▼休日等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

※職種により異なります。

※町の規定により年次有給休暇が与えられます。

▼社会保険 原則、条件を満たす方は健康保険、厚生年金、雇用保険に加入します。

▼登録方法 総務課に備え付けの登録カードに必要事項を記入して、写真（縦 5 cm、横 4 cm）を添付して提出してください。

▼その他 任用する時に住民票を提出していただきます。保育士の方はさらに保育士証または幼稚園教諭免許状の写しを添付してください。提出いただいた書類は返却しませんのでご了承ください。

▼受付期間 2 月 1 日（月）から 2 月 26 日（金）まで

▼提出・問合せ先 総務課人事係  
☎ 23 - 2330（内線 257、258）

## 環 境

### ダイオキシン類調査測定 結果をお知らせします

当別町と江別市が公害防止協定に基づき実施した平成 21 年度ダイオキシン類の測定結果をお知らせします。

#### ▼調査地点 大気・土壌調査

太美地区 太美污水处理センター  
川下地区 八幡第一排水機場  
水質調査 八幡最終処分場

※当別町と江別市が同位置でそれぞれ測定。

#### ▼調査月 平成 21 年 7 月～8 月

▼測定結果 下表のとおり、全ての項目が基準を下回りました。

| 調査地区                        | 実施区分 | 測定結果     |
|-----------------------------|------|----------|
| 大気 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> ) |      | 基準 0.6   |
| 川下地区                        | 当別町  | 0.0075   |
|                             | 江別市  | 0.013    |
| 太美地区                        | 当別町  | 0.0081   |
|                             | 江別市  | 0.015    |
| 土壌 (pg-TEQ/g)               |      | 基準 1,000 |
| 川下地区                        | 当別町  | 0.24     |
|                             | 江別市  | 0.20     |
| 太美地区                        | 当別町  | 0.60     |
|                             | 江別市  | 0.81     |
| 水質 (pg-TEQ/l)               |      | 基準 10    |
| 八幡最終<br>処分場                 | 当別町  | 0.0096   |
|                             | 江別市  | 0.19     |

▼申込・問合せ 環境生活課  
環境対策係（☎ 23 - 2503）

## 町政功労者逝去

### ●安藤 英雄さん（錦町）

1 月 10 日逝去（77 歳）

●経歴 当別町固定資産評価審査委員会委員として 30 年間に亘り町政発展のために寄与され、その任期中には、当別町特別土地保有税審議会委員などの役職も歴任されました。

ご冥福をお祈りします。

## 水 道

### 禁止です 水道管のクロスコネクション

クロスコネクションとは、「水道の給水管」と「井戸水など水道以外の管」が直接連結（直結）されていることをいいます。バルブを設置し、必要に応じて水道水と井戸水などを切替えて使用しているような状態も該当します。

水道水の汚染を防止し安全性を確保するという公衆衛生上の観点から、クロスコネクションは水道法により固く「禁止」されています。

これに該当する場合は、町指定の給水装置工事事業者に連絡し、速やかに水道の給水管から井戸水などの管を切り離して下さい。切り離しの費用はお客様の負担になります。安心・安全な水道水を確保するために一人ひとりがルールを守って使用しましょう。

▼問合せ 上下水道課（☎ 22 - 2411）

## 登 録

### 学校給食用物資納入業者の 登録申請を受け付けます

町教委では、平成 22・23 年度の学校給食用物資納入業者の登録申請を受け付けます。

#### ▼受付期間

2 月 5 日（金）～ 19 日（金）の平日。

▼受付時間 9 時～ 11 時 30 分、13 時～ 15 時 30 分。

#### ▼提出書類

所定の申請書のほか、登記簿謄本、決算書、納税証明書、銀行取引証明書、印鑑証明書など（郵送での受付は不可）

#### ▼申請書の配置先・受付・詳細

当別町学校給食センター（若葉 2224 番地・☎ 22 - 4401）

## 募 集

### 募集します 介護認定調査員

▼**応募資格** 介護支援専門員の資格を有する満60歳未満で普通自動車運転免許保持者

▼**募集人数** 1名

▼**勤務期間** 4月1日～平成23年3月31日

▼**勤務時間**

月～金曜日の8時45分～17時15分のうち、週29時間以内

▼**勤務先** ゆとろ（西町）

▼**業務内容** 介護保険による要介護認定申請者に対する訪問調査業務他

▼**月額報酬** 172,200円

▼**応募書類** 履歴書・本人の住民票・介護支援専門員の資格を証明する書類・運転免許証

▼**応募締切** 2月19日（金）

▼**申込み・問合せ** 福祉課介護サービス係（ゆとろ内・☎23-3029）

## 募 集

### 募集します 火葬場管理人

▼**勤務先** みどりヶ丘葬苑（青山）

▼**募集人数** 1名

▼**勤務内容**

火葬業務、施設管理等

▼**勤務日時** 4月1日～平成23年3月31日9時～17時のうち週29時間以内

▼**報酬** 月額172,200円（別途通勤手当支給）

▼**応募書類** 履歴書、本人の住民票を提出してください。

▼**応募締切** 2月12日（金）

▼**面接日** 後日通知します。

▼**申込・問合せ** 環境生活課 環境対策係（☎23-2503）

## 募 集

### 町教育委員会 非常勤職員を募集します

▼**勤務先** 当別中学校

▼**勤務内容** 普通学級に在籍する生徒の学習支援

▼**応募資格** 教員免許の有資格者、または経験者、普通自動車運転免許所持者

▼**募集人員** 1名

▼**雇用期間** 4月1日～平成23年3月31日

▼**勤務時間** 原則として月曜～金曜の8時～15時の内、週29時間以内

▼**報酬** 月額149,800円（予定）

▼**社会保険** 健康保険、厚生年金、雇用保険に加入

▼**応募書類** 履歴書・資格証明書の写し・本人の住民票・運転免許証の写し

▼**応募締切** 2月22日（月）

▼**面接日時**

2月26日（金）10時～

▼**面接場所** 当別町教育委員会管理課（役場3階）

▼**問合せ・申込み** 町教委管理課 学校教育係（☎23-2689）

### 全道共通人権相談ダイヤル みんなの人権110番を開設

札幌法務局と札幌人権擁護委員連合会は、人権相談電話番号を全道共通「みんなの人権110番」として開設しました。

最寄りの法務局へつながら、法務局職員や人権擁護委員がご相談に対応します。相談は無料で秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください

▼**ナビダイヤル**

（☎0570-003-110）

## 募 集

### 西当別コミュニティーセンター 図書室管理人を募集

▼**勤務先** 西当別コミセン図書室

▼**業務内容** 図書貸出業務および図書室運営業務

▼**募集資格** 図書司書資格のある方

▼**募集人数** 1名

▼**雇用期間** 4月1日～平成23年3月31日

▼**勤務時間** 火曜日～日曜日のうち週3日間勤務。10時から17時15分

▼**報酬** 月額72,000円

▼**応募方法** 履歴書・本人の住民票・資格証明書の写を添付し提出のこと

▼**応募締切** 2月26日（金）

▼**申込・詳細** 町教委社会教育係（総合体育館内・☎22-3834）

## 募 集

### 子どもプレイハウスの 指導員を募集します

資格の有無は問いませんが、保育士等の有資格者や学童保育経験者を優遇します。

▼**勤務期間** 4月1日～平成23年3月31日

▼**勤務時間** 平日は放課後～18時、土曜・長期休業期間は8時30分～18時のうち週23時間（日・祝日は除く）

▼**勤務先** 当別・西当別子どもプレイハウス

▼**報酬** 月額82,800円

▼**募集人数** 若干名

▼**申込期間** 2月1日～3月5日

▼**申込方法** 履歴書を作成し、住民票及び資格証明書を添付のうえ提出してください。

▼**詳細・申込先** 子育て推進課 子ども係（ゆとろ内・☎23-3024）



## 推薦してください 交通安全特別優良運転者表彰

町交通安全推進委員会では、町民の交通安全に対する関心を高めてもらおうと交通安全特別優良運転者表彰を行います。模範となる方がいらっしゃいましたら、ご推薦をお願いします。

### ▼表彰対象者

- ①交通安全運動に寄与し、運転者の模範となる者
- ②町内の事業所に勤務する者（交通安全推進委員会が認めれば、一般の方も対象となります。）
- ③自己の責任による交通事故歴、交通違反歴とも20年以上ないこと

※年数計算の基準日は12月31日現在とし、表彰は1人1回限りとします。



### ▼推薦にあたっての提出書類

- ①無事故無違反証明書（原本）1通

証明書は、自動車安全運転センターより平成21年12月31日以降に発行されたものとします。申し込み用紙は、当別交番で取り扱っています。また、交付には手数料700円と振込みの場合は振込手数料がかかります。

- ②運転免許証の写し
- ③表彰申込書（事業所用・一般用）

▼推薦方法 3月15日（月）までに上記書類を添えて郵送または直接提出してください。

申込書は、町ホームページからも入手できます。

▼問合せ・提出先 当別町交通安全協会事務局（〒061-0233 当別町白樺町2792番地白樺コミュニティーセンター内）☎/FAX23-2711

## 年金・国保のお話

### 【年金をあきらめないで「カラ期間」はありませんか】

公的年金には、以下に示している期間に該当している場合、年金額には反映しませんが、25年の受給資格期間に含まれる「カラ期間」が設けられており、この期間を合算することによって年金の受給権に結びつく場合がありますので、ご自分の受給資格年数の積算の際にはご注意ください。

- ①厚生年金等の加入者の被扶養配偶者であった昭和61年3月以前の期間
- ②学生であった平成3年3月以前の期間
- ③海外在住の国民年金未加入期間

### ■役場窓口年金相談日

2月8日（月）・22日（月）〈戸籍年金係窓口〉

### ■年金保険相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 2月19日（金）10時～15時

場所 商工会館（錦町）

※年金保険相談は待ち時間短縮のため、1月から「予約制」になりました。ご相談される方は、札幌北年金事務所（☎011-717-4133）までお電話願います。

### 【国保についてのQ&A】

#### ■進学で転出したら？

**Q** 大学に進学するため、当別町から転出すると健康保険は、どこに加入することになりますか？

**A** 大学などに在学している間は、当別町から住所を移しても引き続き当別町国保に加入することになります。手続には在学証明書が必要になります。また、卒業などのとき国保を脱退することになります。

#### ■ジェネリック医薬品に関するQ&A

**Q** ジェネリック医薬品とは何ですか？また、薬局などで売られている市販薬にもありますか？

**A** 新薬の特許期間が過ぎた後に製造販売されている後発医薬品のことです。新薬と同様の有効成分、同等の効能・効果を持ちます。また、医療機関で医師から処方されている医療用医薬品ですので、薬局などで市販されている一般用医薬品とは区別されています。

#### ▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-2467）

#### ▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係（☎23-2463）

**募 集****保健従事者を  
募集します**

▼**応募職種** 保健師または助産師、看護師資格を有する方

▼**募集人数** 若干名

①非常勤職員 乳幼児健診、予防接種、健康教育、相談など  
1週29時間(週4日程度)

報酬:172,200円(月額)

②臨時職員 乳幼児健診・予防接種等(1か月に2日程度)

賃金:半日勤務4,700円

▼**勤務期間** 4月1日～平成23年3月31日

▼**勤務先** ゆとろ(西町)

▼**応募書類** 履歴書・本人の住民票・保健師または助産師、看護師免許証の写し

▼**応募締切** 2月19日(金)

▼**申込み・問合せ**

福祉課保健サービス係

(ゆとろ内・☎23-2346)

**健 診****有効期限は3月31日まで  
特定健康診査**

当別町国民健康保険加入の方のお手元に渡っている「特定健康診査受診券(みどり色)」の有効期限は、3月31日(水)までです。

メタボリックシンドロームや糖尿病・高血圧・脂質異常症などは、自覚症状がないまま血管が傷み、臓器に障害を及ぼしています。1年に1度健康診断を受診し、体の状態を確認することで普段の生活を振り返ることが大切です。

受診券を紛失してしまった方は、担当係へご連絡ください。

▼**問合せ** 住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-4044)

**料 理 教 室****メンズクック  
参加者募集**

町食生活改善協議会が主催して料理講習会を開催します。料理経験ゼロの男性はこれを機会に挑戦してみませんか?初めての方でも手軽に作れる家庭料理を紹介します。

▼**対象者** 町内在住の男性

特に50代、60代の方

▼**開催日・会場**

2月27日(土)・ゆとろ

▼**時間**

10時00分～13時00分  
(受付9時45分より)

▼**定員** 16名

▼**メニュー**

シチュー、バターライス他

▼**参加費** 1人300円

▼**持ち物** エプロン・三角巾・ふきん2枚

▼**締め切り**

2月20日(土)まで

▼**申込み・問合せ** 荒戸

(☎/FAX23-2670)へ。

なお、申し込み時には住所・氏名をお知らせください。

**表 彰****当別町青少年善行賞・文化賞・  
スポーツ賞授与式を開催**

町教委では毎年、地域や学校などで活躍された青少年や文化・スポーツの分野で優秀な成績を収められた団体及び個人などに、「当別町青少年善行賞・文化賞・スポーツ賞」を贈っています。

21年度の授与式は下記の日程で開催しますので、ご案内します。

▼**日時** 2月27日(土)10時～

▼**場所** ゆとろ

▼**問合せ**

管理課総務係(☎23-2689)

**料 理 教 室****おいしく楽しくクッキング  
親子料理教室**

親子で「食」の大切さや料理を作る楽しさを体験してみませんか。メニューは当別産の野菜たっぷりコンソメスープ、オムライスなどの4品です。

▼**対象者**

小学1～6年生までの子とその親

▼**会場・開催日時**

ゆとろ 3月6日(土)

10時～13時30分

西当別コミュニティセンター  
3月7日(日)

10時30分～14時

▼**定員** ゆとろ 16組

西当別コミセン 20組

▼**参加費** 1人200円(保険料含)

▼**持ち物** エプロン・三角巾・ふきん2枚・上靴・筆記用具

▼**申込締切**

ゆとろ 2月27日(土)

西当別コミセン 2月28日(日)

▼**主催** 当別町食生活改善協議会

▼**申込み・問合せ**

ゆとろ

津崎(☎/FAX22-4003)

西当別コミセン

佐藤(☎/FAX26-2004)

申込み時に住所・氏名・学年をお知らせください。託児有り。

※この料理教室は昨年10月24日(土)、25日(日)に予定していましたが、新型インフルエンザ流行の為、延期となっていました。以前お申込み頂いた方も、お手数ですが再度お申し込みください。

**必ずチェック最低賃金**

北海道の最低賃金は、678円です。これは、北海道で事業を営む全産業の労働者に適用されます。



## 情報

### インターネットを使った 人の輪を作しましょう

町が主催して、情報化がまちづくりや地域内の交流促進に果たす役割について考える「地域情報化セミナー 2010」を開催します。

パソコンやインターネットを敬遠していた方や、どう使ったらいいのか分からなかったという方も、この機会にぜひ参加してみませんか。

当日は、高齢者のITサポートと利活用を進めている団体の事例発表や地デジの個別相談に専門の担当者が応じるスペースも用意しています。

▼日時 2月24日(水) 18時～19時30分(会場内の展示は16時～20時)

▼会場 ふれあい倉庫

▼参加料 無料

▼内容 アイデア勝負のまちづくりこそ地域情報化

▼講師 北海道医療大学 准教授 長谷川聡 氏

▼申込み・問合せ 2月19日(金)までに電話、FAX、メールのいずれかの方法で申し込みをください。情報課情報管理係 (☎23-3069 FAX23-3206/ E-mail

it-joho@town.tobetsu.hokkaido.jp FAX/E-mailでお申し込みされる場合は、参加者の住所、氏名、ご連絡先電話番号を必ず記載してください。町ホームページや携帯電話のバーコードリーダー機能を使って申し込むこともできます。

◇町ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>



## 募集

### 募集します デイサービス センター調理員

▼募集人数 調理員1名

▼資格 調理師免許を有する者経験豊富な方、年齢(20歳～40歳)、普通自動車免許取得者

▼報酬 日額5,000円～5,200円 社会保険等適用

▼勤務時間 月曜日～金曜日

午前8時30分～午後3時30分

▼雇用期間 4月1日から平成23年3月31日

▼申込方法 2月25日(木)までに履歴書・資格証明書(コピー)を郵送または持参によりお申し込みください。

▼申込み・問合せ

当別町西町32番地2 当別町総合保健福祉センターゆとろ  
当別町社会福祉協議会  
(☎22-2301)

## スポーツ

### 当別町体育協会創立50周年 記念講演を開催します

当別町体育協会では、創立50周年記念事業として北海道ハイテクアスリートクラブ中村宏之監督と北京オリンピック、世界陸上2009ベルリン大会等に出場し日本女子陸上短距離界をリードする福島千里選手を招き記念講演を開催します。

▼日時 2月20日(土)

16時～17時

▼場所 白樺コミュニティーセンター

▼参加料 無料

▼参加受付 整理券を総合体育館、西当別コミュニティーセンターで配布します。

▼問合せ 当別町体育協会事務局(総合体育館内・☎22-3833)

## あそびのひろば ☆2月の日程☆

時間は全て10時から11時30分

▼こりすうさぎ(1歳6か月～就学前)

会場 ゆとろ(全て火曜日)

2日・9日・16日・23日

2日は福祉ターミナルで開催。

9日は当別高校集合。

▼キャロット(1歳6か月～就学前)

会場 ふとみ保育所(全て水曜日)

3日・10日・17日・24日

▼ミニトマトクラブ(乳児支援)

4日(木)福祉ターミナル

25日(木)ふとみ保育所

▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン(子どもハウス)

毎週月・水曜日

すみれサロン(ふとみ保育所)

毎週金曜日

▼詳細・問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎25-2658)

## 意見募集

### 道央都市圏の都市交通マスター プラン(案)への意見募集

北海道と道央都市圏の各市町(札幌市、小樽市、江別市、北広島市、石狩市、千歳市、恵庭市、当別町、南幌町、長沼町)では平成18年に実施したパーソントリップ調査をもとに将来の交通のあり方を示す「都市交通マスタープラン」の素案を作成しましたので、ご意見を募集します。

意見は、都市交通マスタープラン策定のための参考とさせていただきます。

▼募集期間 2月12日～3月13日

▼素案の閲覧場所・問合せ

①北海道建設部まちづくり局都市計画課(☎011-231-4111 内線29-821)

②役場美しいまちづくり課

(☎23-3198)

URL <http://www.douou-pt.jp/>

### 当別町ミニバレー大会

町ミニバレー協会が主催して当別町ミニバレー大会を開催します。

▼日時 2月28日(日)

9時～受付 集合は10時

▼会場 総合体育館

▼種目 ①混成の部 アスリートコース、エンジョイコース(中学生以下は男子4名でも可)

②女子の部 アスリートコース、エンジョイコース

※エンジョイコースは、ミニバレー初心者・職場の仲間等です。

▼参加費 1人300円(当日に納入してください)

▼申込方法 2月10日(水)までに選手名簿を添え、下記連絡先までFAXにてお申し込みください。

▼申込み・問合せ 高谷  
(☎/FAX23-3503)

### スウェーデンヒルズ 歩くスキーの集い

早春のゴルフ場をスキーで歩きませんか。

▼日時 3月7日10時30分～

▼会場 スウェーデンヒルズゴルフクラブ

▼参加資格 小学生以上

▼参加費 1,000円(当日受け付けで申し受けます。)

▼持ち物 歩くスキー一式、手袋、帽子、着替え、タオル、飲料水など

▼申込み・問合せ 3月1日までに高比良(☎26-4136)まで

### オリーブの折り紙教室

▼日時 2月26日(金)

13時～15時

▼会場 ゆとろ

▼参加費 300円(材料代)

▼申込方法 2月18日(水)までに電話でお申し込みください。。

▼申込み・問合せ 大口さん  
(☎22-1022/FAX22-2116)

### 地域オープンサロン 2日コックさん 今月の出店者・メニュー



☆5(金) ババキッチン 21

天井定食 500円

☆9(火) 北海道医療大学家庭料理研究会  
スープスパ 500円

☆10(水) 川辺綾子・田中久美子さん  
600円 ごはんからデザートまで  
大根づくし

☆16(火) 春日町婦人部  
ミニバイキング 500円

☆25(木) 熊坂貴子さん  
ヘルシーベジランチ 550円

☆26(金) 当別町食生活改善協議会  
創作中華 500円

▼詳細 共生型地域オープンサロン  
(☎22-0775)



# 広 告



## 相談

**法律相談** 町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 2月4日(木)  
3月4日(木)  
13時30分～

▼申込み 福祉係 (☎23-3019)

**介護相談** 介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日  
8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター  
(☎25-5152)

### 心配ごと相談

心配や悩み相談を受け付けます。  
(毎月第4木曜日)

▼日時 1月28日  
13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会  
(☎22-2301)

**消費生活相談** 契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日  
8時45分～15時

▼場所 町民生活係窓口(役場1階)  
(☎23-3209)

## 寄付

### ☆当別町社会福祉協議会へ

▼(財)札幌信用金庫社会福祉基金より 10万円  
▼藤田茂雄さんより 10万円  
▼原田敏雄さんより 3万円  
▼江川秀夫さんより 3万円  
▼倉知健次さんより 3万円  
▼柳川孝子さんより 3万円  
▼北成グループ婦人会よりタオル20枚、雑巾72枚、バスタオル8枚他

### ☆社協愛の小箱へ

▼スーパーみつはしより 3,107円

### ☆まちづくり基金へ

▼前川二郎さんより 150万円  
▼(株)ドートより 5万円  
▼小原修幸さんより 10万円  
▼風間茂穂さんより 10万円  
▼沖幸弘さんより 1万円  
▼匿名の方37名より計44万円

### ◎予備自衛官補募集◎ 平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集

| 採用区分  | 一般公募                           | 技能公募                     |
|---|--------------------------------|--------------------------|
| 応募資格  | 18歳以上34歳未満の方                   | 18歳以上で保有する技能に応じて53～55歳未満 |
| 処遇  | 教育訓練召集手当：日額7,900円              |                          |
| 訓練教育  | 50日／3年以内                       | 10日／2年以内                 |
| 受付期間  | 1月12日(火)～4月9日(金)まで(締切必着)       |                          |
| 試験日   | 4月17日(土)・18日(日)・19日(月)のうち指定する日 |                          |
| 江別地域事務所では、自衛官募集等に関する説明を随時実施しております。お気軽にお越し下さい。                     |                                |                          |
| ▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 (☎011-383-8955)<br>役場環境生活課町民生活係 (☎23-3209) |                                |                          |

## 交通安全情報

### 凍結路面でのスリップ事故に注意

寒暖の差が大きくなり天候も変わりやすい時期です。速度を抑え、道路形状や路面状況をよく確認しながら運転をしましょう。

(平成21年12月末の交通事故累計)

|      | H21年 | H20年 | 増減数 |
|------|------|------|-----|
| 発生件数 | 64   | 72   | -8  |
| 死者数  | 4    | 1    | 3   |
| 傷者数  | 93   | 111  | -18 |

### ■人の動き 1月1日現在 ■ ( )は前月との比較

|    |         |        |
|----|---------|--------|
| 人口 | 18,863人 | (20人減) |
| 世帯 | 7,758世帯 | (3世帯増) |
| 男  | 9,200人  | (6人減)  |
| 女  | 9,663人  | (14人減) |

# 広告

HOT

コミュニケーション

### ふるさと納税に感謝



当別町ふるさと納税へと㈱アンビックス（札幌市）の代表取締役前川二郎 氏より 150 万円の寄付がありました。

前川氏は町内弥生の出身で、郷里の発展への思いから 2 年連続での納税となりました。本町のふるさと納税へは全国からも希望者が多く、貴重な財源は大切に活用させていただきます。（12 月 25 日）

### 消防出初式



新春恒例の当別消防出初式が総合体育館で行われました。

消防団員ら 160 名が会場前を行進し、式典会場では、功労者に対する表彰、感謝状の伝達が行われました。

「住民の生活と財産を保護する消防の役割はますます大きくなっており、町民の信頼に応えるようさらなる努力を、また、災害のない 1 年であって欲しい。」と泉亭町長より挨拶がありました。

制服に身を包んだ各消防団員は身を引きしめていました。

（1 月 7 日）

### ジュニアスキー教室



当別スキー連盟が主催して町内の小学 3 年生を対象にしたジュニアスキー教室を実施しました。

教室は、2 日間にわたって行われ、55 名が参加しました。

上級から初級まで 5 つの班に分かれてレッスンし、最初は不安そうにスキーを履いていた子どもたちも、インストラクターの指導を受けるとみるみる上達し、ハの字で頂上から転ばないで滑ることができるようになりました。

11 日のジュニアスキー検定では、練習の成果を発揮しました。

（1 月 9 ～ 11 日）

# 広 告



英語って楽しい!



小学4年生を対象に生の英語に親しんでもらおうと、町教育委員会が主催する「英語でふれあい体験!」が3日間の日程で西当別コミセンで実施されました。

町内の全小学校の4年生20人が参加し、この日はアメリカ、カナダからの交換留学生で、札幌市内の高校に通っているティファニーさん、レイチェルさんと好きな日本の食べ物を英語で質問しあうなどの会話に挑戦しました。参加者は「言葉は難しいけれど、通じたときはうれしくて、英語が早く話せるようになりたい。」と話していました。(12月26日)

新春町民の集い



恒例の「新春町民の集い」に農協、商工会、各種団体などから約300人の参加がありました。

今年は当別町の140年の節目の年であり、各種イベントで町を盛り上げたいと泉亭町長のあいさつのもと、鏡開きが行われました。祝宴の中では、昨年7月の宇和島市との姉妹都市調印の様子がプロジェクターで紹介され、親善訪問団からは宇和島市の感想などが報告されました。お楽しみ抽選会では、宇和島市、大崎市の特産品や当別産米「ななつぼし」が景品とあって、会場も盛り上がりました。(1月4日)



広 告

# 健康ひろば 2月の予定

## 各種健診

| 健診名  | 受付日時 / 場所   | 対象・内容                            |               |
|------|-------------|----------------------------------|---------------|
| 乳幼児  | 4か月・10か月児健診 | 5 金 13:00～14:00<br>ゆとろ           | 個別通知<br>しています |
|      | 1歳8か月・3歳児健診 | 19 金 13:00～14:00<br>西コミ          |               |
|      | 歯科健診・フッ素塗布  | 23 火 13:00～15:00<br>ゆとろ          |               |
| 各種検診 | 肝炎ウイルス検診    | 町内委託医療機関<br>で随時実施<br>予約の上、受診ください | B・C型肝炎ウイルス検査  |
|      | 後期高齢者健診     |                                  | 75歳以上の方       |
|      | 特定健診        |                                  | 40～75歳未満の方    |

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院（あいの里）でも受診できます。

## 予防接種

| 種類                | 受付日時 / 場所                              | 対象         |
|-------------------|--|------------|
| BCG<br>予防接種       | 5 金 14:00～14:30<br>ゆとろ                 | 生後6か月未満の乳児 |
| DPT、DT、麻疹風疹混合ワクチン | 随時個人で接種可。右記医療機関へ予約の上、母子健康手帳を持って受診ください。 |            |

### ◆新型インフルエンザ情報

1月から65歳以上の高齢者と**今回新たに健康な成人（19～64歳）**に対する新型インフルエンザの予防接種の予約、接種が開始されています。

▼**接種方法** 接種希望の方は医療機関へ予約してください。※非課税世帯、生活保護受給世帯の方で接種希望の方は、保健サービス係までご連絡ください。

### ■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎23-2346）

### ■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-4044）

## つどい

事前申し込みが必要です

| つどい名               | 日時 / 場所                       | 対象                   |
|--------------------|-------------------------------|----------------------|
| 友遊会<br>(当別地区)      | 15 月 10:00～12:00<br>ゆとろ       | 高齢の方で外出の機会が少なくなっている方 |
| かすみ草の集い<br>(西当別地区) | 16 火 10:30～14:30<br>西コミ       |                      |
| 断酒会                | 第1・第3月曜<br>18:00～21:00<br>ゆとろ | お酒で悩んでいる方・家族         |
| 身体障害者カラオケの会        | 9 火 13:00～17:00<br>ゆとろ        | 障害者の方どなたでも           |

▼**申込み** 友遊会・かすみ草の集い  
保健サービス係（☎23-2346）  
断酒会 日中（江別保健所・☎011-383-2111）  
夜間（工藤・☎22-2510）  
身体障害者カラオケの会 社会福祉協議会  
（ゆとろ内・☎22-2301）

## 各種相談

| 相談名                             | 日時 / 会場 / 申込み等                                      |
|---------------------------------|---|
| 健康相談                            | 24 水 9:30～11:30<br>会場 / ゆとろ<br>申込み / 保健サービス係        |
| 心の健康相談<br>【心の悩みについて<br>て専門医が相談】 | 26 金 13:30～16:00<br>会場・申込み 江別保健所<br>（☎011-383-2111） |

## 町内委託医療機関

肝炎ウイルス検診、特定健診、  
後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

| 医療機関名                   | 電話番号    | 予防接種 |
|-------------------------|---------|------|
| 勤医協当別診療所                | 23-3010 | ○    |
| 近藤医院                    | 23-2021 | ○    |
| さわぎき医院                  | 25-2055 | ○    |
| スウェーデン通り内科<br>循環器科クリニック | 25-3151 | ○    |
| とうべつ内科クリニック             | 22-1313 |      |
| 堀江病院                    | 22-3111 |      |
| 北海道医療大学<br>歯科内科クリニック    | 23-1604 |      |

# 広 告



## 急病当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ **土曜** 14時～17時
- ◆ **日曜・祝日** 9時～12時・14時～17時

| 日            | 月            | 火           | 水          | 木          | 金            | 土           |
|--------------|--------------|-------------|------------|------------|--------------|-------------|
|              | 1<br>近藤      | 2<br>堀江     | 3<br>堀江    | 4<br>堀江    | 5<br>勤医協     | 6<br>スウェーデン |
| 7<br>さわざき    | 8<br>とうべつ    | 9<br>近藤     | 10<br>堀江   | 11<br>堀江   | 12<br>堀江     | 13<br>勤医協   |
| 14<br>スウェーデン | 15<br>さわざき   | 16<br>とうべつ  | 17<br>近藤   | 18<br>堀江   | 19<br>堀江     | 20<br>堀江    |
| 21<br>勤医協    | 22<br>スウェーデン | 23<br>さわざき  | 24<br>とうべつ | 25<br>近藤   | 26<br>堀江     | 27<br>堀江    |
| 28<br>堀江     | 3/1<br>堀江    | 2<br>スウェーデン | 3<br>さわざき  | 4<br>とうべつ  | 5<br>近藤      | 6<br>堀江     |
| 7<br>堀江      | 8<br>堀江      | 9<br>堀江     | 10<br>勤医協  | 11<br>さわざき | 12<br>とうべつ   | 13<br>近藤    |
| 14<br>堀江     | 15<br>堀江     | 16<br>堀江    | 17<br>堀江   | 18<br>勤医協  | 19<br>スウェーデン | 20<br>とうべつ  |

### ■江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 番地 5）

内科・小児科の急病の方の診察をします。  
 応急対応をします。薬は 1 日分の処方です。  
**受付時間** 19時～翌朝 6 時 30 分（年中無休）  
**☎** 011 - 391 - 0022

### ■北海道救急医療情報システム

受診可能な病院を検索できます。  
**📞** 0120 - 20 - 8699  
**☎** 011 - 221 - 8699（携帯電話から）  
 FAX 011 - 272 - 8699  
 URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

### 【3月の予定】

|    |   |             |     |             |
|----|---|-------------|-----|-------------|
| 3  | 水 | センター検診      | ゆとろ | 7:55～8:10   |
| 5  | 金 | 4か月・10か月児健診 | ゆとろ | 13:00～14:00 |
| 5  | 金 | BCG 予防接種    | ゆとろ | 14:00～14:30 |
| 12 | 金 | 1歳8か月・3歳児健診 | ゆとろ | 13:00～14:00 |
| 15 | 月 | 友遊会         | ゆとろ | 10:00～12:00 |



いきいき  
健康生活

## はじめよう！認知症予防

### 1. 認知症って何だろう？

認知症は様々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりするために起こる脳の病気によるものです。もの忘れがひどくなったり、出来ていたことが出来なくなり、今までの生活が送れなくなります。今のところ、原因や完治する方法は見つかっていませんが、生活習慣の改善で発症の時期を遅らせたり、早期発見・対応で症状を軽減できる可能性があります。「年だからよくあること」と思わず、かかりつけ医や専門医に受診しましょう。

### 2. 誰もがかかる可能性があるからこそ準備が大切

病気を予防するためには食事に注意したり、体を動かし趣味や社会参加で頭を使うことが大切です。しかし、健康や病気を予防することが人生の中心的な目標ではありません。認知症になった後もその人や家族がそれまでの生き方にふさわしく安心して暮らせるような地域づくりも大切です。当別町では認知症サポーター養成講座を通して認知症の人や家族を地域で見守り・支え合う地域づくりについて学ぶことができます。みんなで住みよいまちを目指しましょう。

#### ◆認知症や介護に関する相談

地域包括支援センター（ゆとろ内・25 - 5152）

#### ▼詳細 福祉課保健サービス係

（ゆとろ内・☎ 23 - 2346）

# 広 告

# Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真または  
データを希望者に提供します。  
お申し込み  
情報課広報広聴係 (Tel.23-3069)



## 冬の移住体験！アウトドア編

1月6～10日 町内各地

当別町の冬のすばらしさを体験し、移住などの参考にしてもらおうと商工会の移住促進協議会が主催する「冬のアウトドア体験会」が実施されました。

参加者は首都圏、関西圏に住む定年退職者などの21名で、町内の温泉、宿泊施設に滞在しながら5日間の日程で、スノーシュー（かんじき）による雪原ハイキング、エゾシカの料理教室などを楽しみました。

北海道や当別での生活の評判は上々で、「夏にもまた来たい」と宿泊の予約を入れる人もいました。



## 平成生まれが成人式

1月10日 総合体育館

今年の成人式では、平成元年4月から翌2年3月生まれの220人が新たに大人の仲間入りをしました。

昨年より43名減少しているものの、晴れ着やスーツを着込んだ新成人で会場は賑やかさでいっぱいでした。親から子どもたちへの思いを綴った「二十歳になるわが子へ」と題したメッセージが披露され、新成人の門出を祝福した後、新成人らでつくる実行委員の企画で、中学生時代の担任の先生からのビデオレターが上映されました。



## 熱戦！新春カルタ大会

1月17日 総合体育館

当別子ども会育成連合会主催の第39回子どもカルタ大会が開催されました。今年は小学生24チーム、中学生15チームが出場しました。中学生の部では「スターライト」が5年連続で優勝。小学生の部では「樺戸町A、幸町」合同チームが初優勝し、樺戸育成会保護者らは「優勝するとは思っても見なかったが、選手たちの意地が火がついたようです。」と大喜びでした。

上位の小学生2チームと中学生の1チームが2月の全道大会（札幌市定山溪）に出場します。

編集・発行 当別町企画部情報課 広報「とうべつ」2月号 平成22年2月1日発行 通巻677号

ホームページ 町 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/chomin/kyouiku/>